

一般質問(要旨)

辻村 ともこ

いじめ撲滅に向けて(パート2)

問 いじめの現状と対策は。②教育委員長は全校回ったか。③ハイパーQ-Uアンケートとは。④ハイパーQ-Uアンケート導入検討を。⑤いじめ防止条例の要望は出ているか。

答 ①7月調査で小学校3件、中学校17件。事実確認等を行い、いじめの行為等は適切に指導。②1校訪問。③個票として個人が活用できる。④研究していく。⑤出していない。

地域デイグループ事業(パート2)

問 ①市内地域デイグループ事業の現状。②今後障害者自立支援法上の地域生活支援事業である地域活動支援センター移行及び移行条件等を勘案することは可能か。

答 ①4団体内移行困難な1団体が東京都と協議中。②選択肢としてはあり得る。

(仮称)二丁目狛江ジョックピングセンター問題について(パート3)

問 ①近隣住民提出の事業意見書の主な要望内容は。②独自の交通量調査実施内容は。

③営業時間短縮の要望はどのよう。④商工会等へ場所提供等の地域貢献要望は。

答 ①営業時間の短縮、交通、規模の縮小等②9カ所で大規模、小型貨物、乗用車等を平日と休日の営業時間で調査③調整会を注視し対応④近隣地域の要望を確認後、意見書を提出。

山田 たくじ

狛江市の防災・減災について「地域防災計画」をより実効的に

問 防災協力農地制度(災害時に避難場所や支援物資集積場所等として市民が農地を利用する約束を農家と取り結ぶ制度)を市が主導して進めるべきと考えるが。

答 解消すべき課題を整理しながら、制度化に向けて農業団体と協議していく。

狛江市の行財政改革のあり方について

問 施策評価は、外部の現場で活躍している人(自治体職員)を入れ、施策レベルごとでなく事業レベルで行い、かつ(評価過程自体を)公開で行うのがあるべき姿ではないか。

答 外部評価委員会は有識者と公募市民での構成、施策レポートを市民に公開してわ

かりやすく説明し、意見をもらうという趣旨で評価を行っている。

航空計器跡地のグランドメゾン 狛江計画について

問 当該地における環境問題(ダイオキシンの隣接する小学校での井戸水汚染)を含めた今後のまちづくりについての市長の考えは。

答 反省する点は反省し、早期の情報提供を心がけ、要望に対しては謙虚に耳を傾けて協働の実例を積み上げ、揺るぎない信頼関係を構築し、まちづくりを進める。

吉野 芳子

地域の人材を生かし学校と連携し子供の育ちを支える施策整備を

問 ①放課後子どもプランの目的②利用できる場の拡充③障がいのある子への配慮は④指導員の研修は⑤目標とクリアすべきこと⑥五小放課後クラブは現場の声を取り入れるべき。

答 ①総合的な放課後児童対策②遊び場の確保に努める③個別に対応する④発達障がい等の理解と支援に関する研修等⑤地域の理解と協力及び学校との連携⑥関係者と調整する。

先進事例を参考にだれもが自分らしく働ける体制をつくれ

問 ①若者の就業の課題と対策②社会的事業所について市の見解③障害者優先調達推進法の進め方④市内企業への障がい者就労の働きかけは⑤女性の雇用を支える保育体制の整備

答 ①雇用のミスマッチも要因。就職面接会を実施②先進事例として検討③方針の策定等に向け検討④就労支援のプロジェクトチームで検討⑤保育サービスの提供に努める。

石けんと合成洗剤の違いを周知し環境負荷軽減の実践を進めよ

問 ①公共施設での石けん使用の働きかけは。②学校における環境教育の実践内容。③PRTR法の市民への情報提供と遵守のための政策は。④石けん使用指針策定を求める。

答 ①環境に配慮した行動指針を再度認識させていく②自分たちのCO2排出量の削減量算出や野川の清掃活動等③情報提供を検討し、届け出に対して指導④状況に応じて検討

市原 広子

市長マニフェストと公約について確認したい

問 ①「空白の16年」とは②「夕張になる」とは③和泉多摩川緑地「将来管理者問題」への対応④「子育て施策充実」まちの活性化」認証保育保育料補てんとプレーパーク開設は。

答 ①前期基本計画2年見直しと後期計画5年新規策定を同時に行うことか。②マニフェスト選挙不十分では。③市長交代での見直しは歴代初。議会決議を得るよう条例改正を。④平成31年度までの後期基本計画を策定。⑤公約として何ができるかということを行う。

公約に沿った基本計画の見直しについて

問 ①前期基本計画2年見直しと後期計画5年新規策定を同時に行うことか。②マニフェスト選挙不十分では。③市長交代での見直しは歴代初。議会決議を得るよう条例改正を。

答 ①平成31年度までの後期基本計画を策定。②公約として何ができるかということを行う。

高齢者がよりよく生きるために。地域福祉と切れた介護保険の背景

問 ①高齢者保健福祉計画を介護保険推進委員会が策定している理由②自己負担入居の特定施設利用者数は③制度上在宅を施設入居と判断。おむつ支給などしない理由④改定を。

答 ①素案の策定について諮問を受け策定。②市民は78名。③在宅介護支援を目的とした制度。④見直すべきものは見直ししていく。

須田 繁美

地域防災計画の見直しに当たり行政当局の考え方について

問 ①震災初動マニュアルで震度5で職員の4分の3の動員を求めているが実行できるか②防災訓練に自衛隊と小中学校等の参加は③世田谷区と連携し国本学園との防災協定を。



安心・安全なまち 狛江の実現に向けて

問 ①防災機能と運動施設の充実が必要。②提案を受け設計・調査、用地取得を行い、25年度に工事実施予定。③これまでの課題の解決を多角的な視点から具体化することが必要。

答 ①水道局用地に防災機能やスポーツ機能を備えた都立公園化は考えているか。②小金井橋南交差点改良工事の概要は。③これからの道路行政はどうあるべきか。

谷田部 一之

問 住んでいてよかったと言われるような狛江のまちの実現に向けて

答 ①水道局用地に防災機能やスポーツ機能を備えた都立公園化は考えているか。②小金井橋南交差点改良工事の概要は。③これからの道路行政はどうあるべきか。

過去のできなかった警察との連携覚書の締結について

問 ①過去できなかった警察との連携覚書の締結について。②3・4・4号線の交差点に信号機の設置は可能か。③前後の信号機点灯のタイミングの調整は可能か。

答 ①連携強化の一環として、8月18日締結。②前向きに善処するとの回答をもらっている。③調布警察署と協議をしている。

本橋 文武

問 市道の維持・管理の現状と問題点について

答 ①計画的に舗装工事を実施し歩きやすい道路にしていく②計画性に持った維持管理を推進し安全で快適な道路環境を提供③道路点検調査結果から道路修繕計画を策定し推進。

水道道路の安全対策について

問 ①安全対策を都に対してアピールすることは重要。市長の考え方は。②非常に危険な都道の早期整備に向けた今後の取り組みについて。

答 ①都技監に道路整備の凍結解除要請をし、調布警察署とも安全対策について具体的協議を行っている。②おそくとも平成25年度中の安全対策の実現に向けて調整していきたい。